

個別の設定を変える

① CUE キーを押しながら電源を入れます
ツマミをまわして電源を入れます
CUEキー オレンジ色で点滅
設定項目が表示されます 例 1-167

② テレポートキーまたはCUEキーを短押しして設定する項目を選びます
CUEキー 短押し (一方方向) / テレポートキー 短押し (+方向)
SRFD55 は▲▼キーでも選択できます

③ テレポートキーを長押し
現在の設定が点滅します

④ テレポートキーまたはCUEキーを短押しして設定値を変えます
CUEキー 短押し (一方方向) / テレポートキー 短押し (+方向)
SRFD55 は▲▼キーでも選択できます

⑤ テレポートキーを長押し
設定項目に戻ります

⑥ 電源を切って設定を終了します

機能項目	画面表示	出荷時の設定	機能
画面のバックライト点灯/消灯 室内イベントなどで画面のバックライトを消しておきたいような場合にバックライトを消すことができます	1-167	2SEC	ON : 画面のバックライトは常に点灯します ・インカムの操作を行っている間はバックライトは点灯し、操作が終わると2秒後に消灯します OFF : 画面のバックライトは常に点灯しません
ビープ音量 インカムを操作したときに鳴るアラーム音のオン/オフを選択することができます	2-1P	HI-1	OFF → Lo → MID → HI-1 → HI-2 音量オフ 音量小 → 音量大
CUE アラーム音量 CUE 信号を受信した時に鳴るCUE アラーム音の音量を選択することができます	3-CUE	HI-1	OFF → Lo → MID → HI-1 → HI-2 音量オフ 音量小 → 音量大
受信アラーム音量 受信時に鳴る通話開始・終了を確認するアラーム音の音量を選択することができます。(通常はオンにしておき、相手の通話の始めと終わりをビープ音で確認できます)	4-1PP	HI-1	OFF → Lo → MID → HI-1 → HI-2 音量オフ 音量小 → 音量大
送信アラーム音量 送信時に鳴る通話開始・終了を確認するアラーム音の音量を選択することができます	5-1PT	HI-1	OFF → Lo → MID → HI-1 → HI-2 音量オフ 音量小 → 音量大
内部マイク感度 相手から「声が小さい」と言われた時に、内部マイクの感度を調節することができます	6-MIC	03	01 ~ 05 (数字が大きいくほど感度が上がります)
外部マイク感度 外部マイク使用時に外部マイクの感度を調節することができます	7-MCE	03	01 ~ 05 (数字が大きいくほど感度が上がります)
設定内容転送 セットモードで設定した内容をグループ内の他のSRFD55 1/55 にコピーすることができます	8-COPY		1. 設定を送るインカムと受けるインカムを“8-COPY”にあわせて、テレポートキーを長押しします(“TX”が点滅します) 2. 設定を送るインカムのテレポートキーを短押しして“TX”が点滅したら、アクセスキーを長押しします 3. コピーが終了したら電源を切ります
出荷時リセット 全ての設定を工場出荷時の状態に戻すことができます	9-RST (点滅)		1. “9-RST”にあわせます 2. テレポートキーを長押しします 3. 工場出荷時の状態に戻ります
アクセスキー動作 送話するときの動作を選択することができます	F-01	H-FR	PTY : キーを押し続けているときだけ送信します。放すと受信に戻ります H-FR : キーを短押しして送信を開始し、話している間は送信を続け、話し終わると自動で受信に戻ります。周りの音で受信に戻らない時はもう一度キーを押すと受信に戻ります。静かな場所で使う場合に適しています CNY : キーを短押しすると送信を開始し、もう一度短押しするまで送信を続けます OFF : キーを押しても送信しません。受信専用になります
受信アラーム音 受信時に相手の通話開始・終了を確認するアラーム音をオフにすることができます	F-02	ON	ON : 受信開始と受信終了時にアラーム音が鳴ります NEG : 相手の通話を受信開始した時にだけアラーム音が鳴ります END : 相手の通話が終了した時にだけアラーム音が鳴ります OFF : アラーム音は鳴りません
送信アラーム音 送信時に自分の通話開始・終了を確認するアラーム音を鳴らすことができます	F-03	END	ON : 送信開始と送信終了時にアラーム音が鳴ります NEG : 送信を開始した時にだけアラーム音が鳴ります END : 送信が終了した時にだけアラーム音が鳴ります OFF : アラーム音は鳴りません
CUE を送信しない CUE 信号の送信機能をオフにすることができます	F-04	ON	ON : CUE キーを押すと CUE 信号を送信します (通常はこの状態で使用します) OFF : CUE キーを押しても CUE 信号を送信しません
CUE アラーム音を変える CUE 信号を受信した時に鳴るアラーム音を好みに合わせて選択することができます	F-05	A	A B C : 好みにあわせて3パターンから選択することができます
外部アクセサリ接続時のアクセスキー動作 外部アクセサリを接続した時の、本体アクセスキーを無効にすることができます	F-06	ON	ON : 外部アクセサリを接続しても、インカム本体のアクセスキーは有効です OFF : 外部アクセサリを接続すると、インカム本体のアクセスキーは無効になります

機能項目	画面表示	出荷時の設定	機能
外部アクセサリ接続時の音量設定 外部アクセサリを接続した時の、オーディオ出力音量を変えることができます	F-07	Low	<input type="checkbox"/> Low : タイピンマイクでイヤブースを使用する時に適した音量になります <input type="checkbox"/> HI : スピーカーマイクホンを使用する時に適した音量になります
ワンクリックハンズフリー感度設定 F-01の項目(アクセスキー動作)がH-FRの時に、話しているのに受信状態に戻ってしまう場合に設定を変えます	F-08	HI-1	<input type="checkbox"/> Lo : 周りの騒音が激しく誤動作する時は“Lo”にします <input type="checkbox"/> MID : 周りに人の声が聞こえるような時は、人の声で誤動作しますので“MID”にします <input type="checkbox"/> HI-1 : 通常は“HI-1”で使用します <input type="checkbox"/> HI-2 : 話しているのに受信状態に戻ってしまう場合は感度を“HI-2”に上げます
ワンクリックハンズフリー送信維持時間設定 F-01の項目(アクセスキー動作)がH-FRの時に、話しをやめてから受信状態に戻るまでの時間を調整することができます	F-09	MID	<input type="checkbox"/> FFR1 : 話しをやめてから受信状態に戻るまでの時間が“MID”より速くなります <input type="checkbox"/> MID : 通常は“MID”で使用します <input type="checkbox"/> SLOW : 話しをやめてから受信状態に戻るまでの時間が“MID”より長くなります
送信中確認音 イヤブースやスピーカーマイクを接続している時、送信中であることを知らせる「プツ……プツ……」と鳴る音をオフにすることができます	F-10	oN	<input type="checkbox"/> oN : 送信中に「プツ……プツ……」と鳴り、送信中であることがわかります <input type="checkbox"/> off : 送信中確認音は鳴りません
スケルチレベル スケルチは雑音をカットする機能です。信号が無い時でも頻繁に「げ、サ」という雑音が耳障りなときは、数字を大きくします	F-11	01	<input type="checkbox"/> 01 ~ <input type="checkbox"/> 04 : 設定値を大きくすると雑音は消えやすくなりますが、弱い電波が聞こえなくなる場合があります
ホットライン SRFD55は“アクセスキー”と▲キー SRFD51は“アクセスキー”とCUEキー”を同時に押しながら話すと、ホットラインコードが同じメンバーとだけ通話ができるホットライン機能を設定します	F-12	off	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 : 同じホットラインコードを設定したメンバーだけで通話できます <input type="checkbox"/> ALL : ホットラインコードが“1”の通話でも“2”の通話でも聞かれます <input type="checkbox"/> off : ホットラインコード“1”で送信します <input type="checkbox"/> off : ホットライン機能は動作しません
イヤホン断線検出 接続したイヤブースの断線を検出する機能をオンにすることができます	F-13	oN	<input type="checkbox"/> oN : 断線を検出する機能がオンになります。断線時は電源を入れたときに「Error」が点滅表示します <input type="checkbox"/> off : 断線を検出する機能がオフになります
コンパンド 相手が話している時に聞こえる「サー」というノイズを低減し、相手の声を聞き取りやすくする機能をオンにすることができます	F-14	oN	<input type="checkbox"/> oN : コンパンド機能がオンになります (通常はこの状態で使用します) <input type="checkbox"/> off : コンパンド機能がオフになります
バッテリーセーブ バッテリーの消費を抑える機能のオン/オフを選択することができます	F-15	oN	<input type="checkbox"/> oN : バッテリーセーブ機能がオンになります (通常はこの状態で使用します) <input type="checkbox"/> off : バッテリーセーブ機能がオフになります
オートパワーオフ 一定時間何も操作を行わない場合に、自動的に電源が切れるまでの時間を設定することができます	F-16	off	<input type="checkbox"/> off : 自動で電源はオフになりません (通常はこの状態で使用します) <input type="checkbox"/> 1h <input type="checkbox"/> 2h <input type="checkbox"/> 4h <input type="checkbox"/> 8h : 選択した時間何も操作を行わないと自動的に電源が切れます
レピータ (中継器) 設定 中継器を使用して通話エリアを拡大したり、電波の弱いエリアの通話を改善することができます。中継器の使用方法は、中継器の取扱説明書を参照してください	F-17	off	<input type="checkbox"/> off : 通常の通話 (交互通話) をする時に選びます <input type="checkbox"/> RPF : 当社のファスト機能対応中継器を使用して中継通話を行う時に選びます <input type="checkbox"/> RPF+ : アクセスキーを押しながら話すと、当社のファスト機能対応中継器を使用して中継通話を行います。CUEキーを押しながら話すと、中継器を使わないローカル通話を行います <input type="checkbox"/> RP : ファスト機能未対応の中継器を使用して中継通話を行う時に選びます <input type="checkbox"/> RP+ : アクセスキーを押しながら話すと、ファスト機能未対応中継器を使用して中継通話を行います。CUEキーを押しながら話すと、中継器を使わないローカル通話を行います
レピータ (中継器) タイプ	F-18	Bch	<input type="checkbox"/> Bch : 中継用チャンネル01～18を使用するときに選びます (通常はこの状態で使用します) <input type="checkbox"/> 9ch : 中継用チャンネル19～27を使用するときに選びます
送信出力 中継器を使用した通話時の送信出力を選択することができます	F-19	HI	<input type="checkbox"/> HI : 連続して3分間送信すると一度2秒間受信状態になります。その後再び3分間連続送信できます (10mW送信) <input type="checkbox"/> Low : 時間の制限が無く連続送信できます (1mW送信)
秘話 他のグループに自分のグループの通話内容を聞き取りにくくすることができます	F-20	off	<input type="checkbox"/> off : 秘話機能は動作しません (通常はこの状態で使います) <input type="checkbox"/> TYP1 <input type="checkbox"/> TYP2 <input type="checkbox"/> TYP3 : 秘話モードを使用するときに、どれかを選択します <input type="checkbox"/> TYP : 通話するグループ全員が同じタイプに合わせてください
PA (構内アナウンス) 機能 当社のEXR100A、PSU10のPA機能搭載機から音声を出すことができます	F-21	oN	<input type="checkbox"/> oN : 当社のEXR100AやPSU10のPA機能搭載機へ送信して、構内アナウンスを行うことができます <input type="checkbox"/> off : PA (構内アナウンス) 機能は動作しません
送受信チャンネル設定 オンデマンド機能を選択します	F-22	AUTO	<input type="checkbox"/> AUTO : 2つの通話チャンネルの両方を受信します。送信は自動で空いている方のチャンネルを選んで送信します (オンデマンド機能はAUTOで動作します) <input type="checkbox"/> ALL : 受信は2つの通話チャンネルの両方を受信していますが、送信は自分が選択した方のチャンネルで行います <input type="checkbox"/> ch-A : A-chのみで送受信を行います <input type="checkbox"/> ch-B : B-chのみで送受信を行います
チャンネル表示タイプ チャンネル番号の表示方式を切替えることができます (通常はD2で使います)	F-23	D2	通常通話用チャンネルの表示 <input type="checkbox"/> D1 : 01～09 <input type="checkbox"/> D2 : 01～20 中継用チャンネルの表示 <input type="checkbox"/> D1 : 12～19 <input type="checkbox"/> D2 : 01～18 <input type="checkbox"/> D1 : 10～18 <input type="checkbox"/> D2 : 19～27
チャンネル表示のオン/オフと画面の回転 (SRFD51のみ) チャンネル番号の表示を消したり、画面の表示を180度回転できます	F-24	oN	<input type="checkbox"/> oN : チャンネル番号が表示されます <input type="checkbox"/> off : チャンネル番号の表示が消えます <input type="checkbox"/> 180° : 画面の表示を180度回転します